

水害・土砂災害の防災情報の伝え方です！

防災情報はいろいろあるけれど
いつ避難すればいいの？

危険な場所にいる人は、**迷わず避難**

警戒レベル④で全員避難

2019年の出水期(6月ごろ)より、警戒レベルを用いた避難情報を発令しています。

【警戒レベル】で避難のタイミングをお伝えします。

市が「警戒レベル③、④」を
発令した地区にお住まいの方は
速やかに避難してください。

警戒レベル
1

警戒レベル
2

警戒レベル
3

警戒レベル
4

心構えを
高める

避難行動
の確認

避難に時間を
要する人は避難

安全な場所へ
避難

【警戒レベル⑤】は既に災害が発生している状況です。

「新型コロナウイルスの感染拡大防止」を踏まえた避難所運営にご協力をお願いいたします！

つぎのような症状のある方は、受付係にお伝えください。専用エリアにご案内します。

○「息苦しさ、強いだるさ、発熱等の強い症状」がある場合

○「発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状」が続いている場合

※体調不良のため自家用車で避難された方は、車内での待機も
可能ですが、係に伝えて下さい。



受付では、間隔をあけて並びましょう。



「家族防災会議」を行い、避難場所や連絡方法など、みんなの行動について
確認しておきましょう。
また、身を寄せることができる親戚や知人と連絡を取り合っておきましょう。
※感染症防止のため体温計、マスクを避難時の持ち物に追加しましょう。

問合せ先 三沢市防災管理課 53-5111(内線253)

2020年洪水①

古間木川洪水浸水想定区域図

「古間木川の水位周知河川の指定について」

令和2年6月10日、古間木川が「水位周知河川※」として「洪水浸水想定区域」が指定・公表されました。(区域図は、内側に印刷されています。)

平成27年度水防法の一部改正により、想定最大降雨により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域を「洪水浸水想定区域」として公表することとされており、青森県では、合計37河川が対象となっています。このうち既に26河川を指定・公表済みであり、今回、古間木川を含む残り11河川について洪水浸水想定区域の指定・公表したものです。

※水位周知河川とは、洪水予報河川以外の河川のうち洪水により相当な損害を生ずるおそれがあるものとして指定した河川です。当該河川が所定の水位に達したときに、水位到達情報を発表します。

「古間木川の洪水浸水想定区域図について」



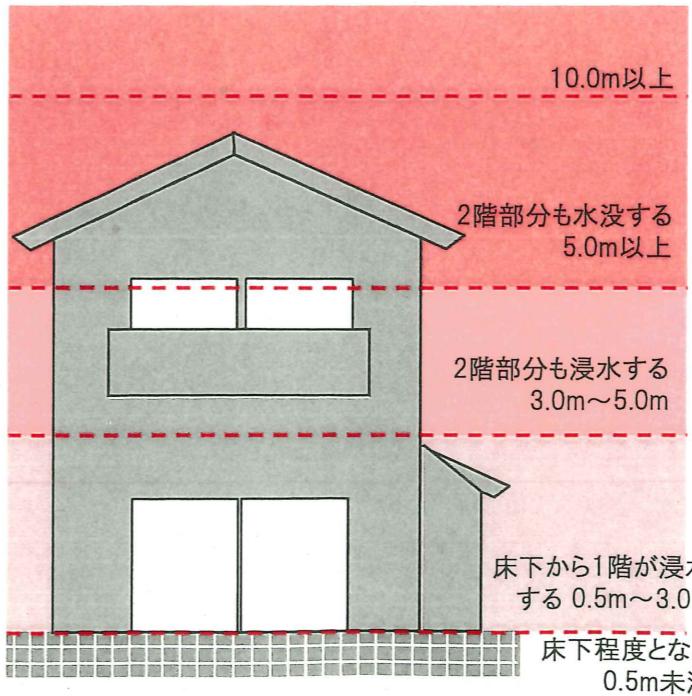
○この図は、高瀬川水系古間木川の水位周知区間において、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

○この洪水浸水想定区域は、指定時点の古間木川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により古間木川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

○このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

○指定の前提となる降雨は、古間木川流域の12時間の総雨量が401mmです。

【浸水の目安と避難の参考】



浸水深	浸水の目安	避難の参考
5.0m	2階が水没する程度	3階以上への避難が必要
3.0m	2階の床下まで浸水する程度	2階へ避難可能
0.5m	1階の床高	これ以下は床下浸水